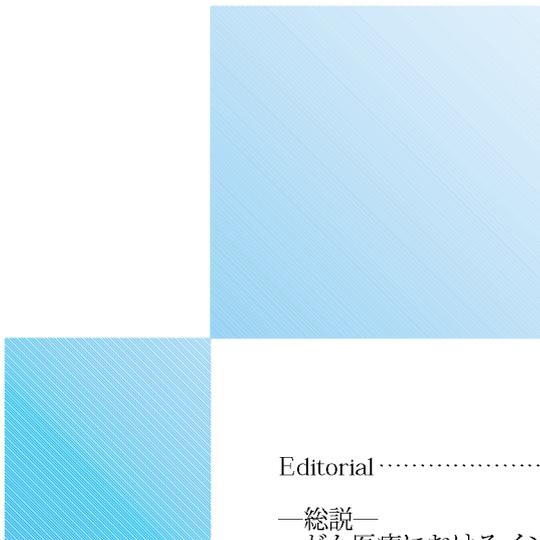




滋賀医科大学看護学ジャーナル

Journal of Nursing, Shiga University of Medical Science
JN-SUMS



Vol.1, No.1, 2003

Editorial	1
—総説— がん医療におけるインフォームド・コンセントの問題点 鈴木要子	3
—原著— 障害児をもつ母親の養育困難に関する研究 —双子と単胎児に障害児をもつ母親の比較— 泊 祐子, 古株ひろみ, 竹村淳子, 田中清美	15
てんかん児をもつ母親の養育態度—発達段階の視点から— 田中小百合, 泊 祐子	29
高齢がん患者への病名告知に関する医師と看護師の認識 川上陽子, 大町弥生	38
幼児の処置場面における保護者のかかわり 流郷千幸, 宮内 環	46
—報告— 精神看護学実習においてプロセスレコードに取り上げられたテーマ と学習内容 片岡三佳, 須藤 葵, 瀧川 薫	56
—資料— 滋賀医科大学看護学科卒業生の動向 —就業・進学状況とその意識を中心にして— 片岡三佳, 流郷千幸, 豊田久美子, 田畑良宏	67

滋賀医科大学看護学ジャーナル投稿規定、編集後記など

滋賀医科大学医学部看護学科

滋賀医科大学看護学ジャーナル投稿規定

- I 本誌の名称は「滋賀医科大学看護学ジャーナル」、英文名称を“Journal of Nursing, Shiga University of Medical Science”(JN-SUMS)とし、原則として1年に1回発行する。
- II 本誌の目的は次の通りとする。
1. 看護学の学術的な発展に寄与する。
 2. 学科内に研究発表の場を提供するとともに、学際的共同研究活動を促進する。
 3. 研究・教育活動の成果をひろく社会へ還元する。
- III 掲載される原稿は次の通りとする。
- 看護学ならびに看護学に関連する研究領域で、次の範囲に含まれるものとする。投稿原稿は未発表のものに限る。
1. 原著論文
 2. 報告、資料
 3. 総説、論説
 4. その他（編集委員会が適当と認めたもの）
- IV 投稿資格
- 本誌の目的に合致した論文ならば投稿資格は問わない。
- V 掲載の決定
- 投稿論文の採否は査読者の意見を参考にして編集委員会が決定する。査読者は2名とし、編集委員会が依頼した者があたる。原稿の種類は編集委員会が決定する。
- VI 執筆要領
1. 原稿は和文または英文とし、ワードプロセッサを用いる。
 2. 原稿はA4版横書き、和文は16,000字以内とし、和文英文ともダブルスペース30行（余白、左右20mm）とする。英文は本文が15枚以内とする。
 3. 原稿は正1部、副2部の計3部を提出する。
 4. 原稿には表紙をつけ、以下の事項を記載する。
 - 1) 表題（和文と英文）
 - 2) 著者名（ローマ字共）と所属機関名（英文共）
 - 3) 希望する原稿の種類（原著論文、報告、資料、総説、論説、その他）
 - 4) 図表および写真などの枚数
 - 5) 必要な別刷部数
 - 6) 連絡先（住所、電話とFAX番号、E-mailアドレス）
 5. 和文抄録は400字程度とし、下段に日本語でキーワード5個以内をつける。
 6. 英文抄録は250語程度とし、下段に英語でキーワード5個以内をつける。
 7. 原稿は原則としてつぎの順序でまとめる
 - 1) 和文抄録とキーワード
 - 2) 表題（和文と英文。ただし著者名は書かないこと）
 - 3) まえがき
 - 4) 本論
 - 5) むすび
 - 6) 文献
 - 7) 図表
 - 8) 英文抄録とキーワード
 - 9) 謝辞（別紙にまとめること）
 8. 図表および写真は必要最低限度とし、図1、表1、写真1などの簡潔な表題をつけ、1表1枚とする。また、本文の原稿の右側欄外にそれぞれの挿入希望位置を朱書きで指定する。
 9. 文字と表記については以下の通りとする。
 - 1) 和文に使用する文字は、原則としてJIS漢字コード第2水準までの文字とし、半角カタカナは使用しない。数字は原則として算用数字を使用する。
 - 2) 外来語はカタカナで、外国人名や適当な日本語訳がない言葉は原則として活字体の原綴

りて書く。

3) 度量衡の記号は国際単位系で書く。

4) 略語は初出時に正式用語で書く。

VII 文献の書き方

下記のようにAPA (American Psychological Association) 方式を用いる。

例:

1. 単行本

(和文)

野島良子.(1984). *看護論*. へるす出版.

(英文)

Sontag, S. (1977). *Illness As Methaphor*. New-York: Vintage Books.

(訳本)

Colborn, T., Dumanoski, D., & Myers, J.P. (1996). *OUR STOLEN FUTURE: Are We Threatening Our Fertility, Intelligence, and Survival?: A Scientific Detective Story*. New York: The Springer Agency. 井口泰泉訳 (2001). *奪われし未来*. 翔泳社.

2. ジャーナル

(和文)

泉キヨ子.(2002). 人間の持てる力を引き出すリハビリテーション看護学の追求. *日本看護研究学会雑誌*, 25(1), 11-19.

(英文)

Whittemore, R., Chase, S.K., Mandel, C.L., & Roy, S.C. (2002). Lifestyle Change in Type 2 Diabetes: A Process Model. *Nursing Research*, 51(1), 18-25.

3. インターネットのwebページ

WebページやPDFファイルからの資料や文献等は、そのページのURLが変化しないこと、誰でも閲覧可能であることを確認したうえで記載すること。

大矢紀昭.(2002). 誰でもタバコをやめられる. <http://handle.shiga-med.ac.jp>

大矢紀昭.(2002). タバコのやめ方. *滋賀医科大学ジャーナル*, 1(1), 4-6. [http://www.shiga-med.ac.jp/journal/1\(1\)/1-1-4.pdf](http://www.shiga-med.ac.jp/journal/1(1)/1-1-4.pdf)

[shiga-med.ac.jp/journal/1\(1\)/1-1-4.pdf](http://www.shiga-med.ac.jp/journal/1(1)/1-1-4.pdf)

VIII 原稿の提出方法

1. 原稿は3.5インチのフロッピーディスク(FD)と原稿用紙の両方を提出する。FDには使用パソコン機種名とソフト名を記載し、テキストファイル形式と使用したワープロソフト形式のファイルを両方保存する。

2. 原稿は封筒の表に「投稿原稿在中」と朱書きし、書留便とする。

3. 原稿の提出先、ならびに問い合わせ先

〒520 2192

滋賀県大津市瀬田月輪町

滋賀医科大学医学部看護学科

滋賀医科大学「看護学ジャーナル」

編集委員会

Tel : 077 548 2455 (看護学科事務室)

IX 初校は著者がおこなう。

X 著者が負担すべき費用

1. 別刷は実費にて作成することができる。

2. その他、規定の枚数を超過した原稿・図表・カラー写真など印刷上特別な費用を必要とした場合は著者負担とする。

滋賀医科大学看護学ジャーナル 第1巻 第1号査読者名

(アルファベット順)

青山ヒフミ	大阪府立看護大学
稲吉 光子	北里大学看護学部
石塚百合子	札幌医科大学保健医療学部看護学科
玄田 公子	神戸市立看護大学
神郡 博	福井県立看護大学
榎木野裕美	滋賀医科大学看護学科
任 和子	滋賀医科大学看護学科
野島 良子	滋賀医科大学看護学科
大町 弥生	滋賀医科大学看護学科
大矢 紀昭	滋賀医科大学看護学科
鈴木 要子	滋賀医科大学看護学科
田中 克子	岐阜県立看護大学
泊 祐子	滋賀医科大学看護学科
山口 桂子	愛知県立看護大学

編 集 後 記

2002年の春から編集委員会を重ねて、ここに創刊号をお届けできることになった。

創刊号の意気と初々しさを感じ取っていただければ幸いである。表紙は高谷裕紀子編集委員のデザインである。

編集委員

委員 長	野島 良子		
委 員	大矢 紀昭	任 和子	鈴木 要子
	高谷裕紀子	片岡 三佳	

滋賀医科大学看護学ジャーナル
第1巻 第1号

平成15年2月1日 印刷

平成15年2月15日 発行

発行所 滋賀医科大学
〒520 2192
滋賀県大津市瀬田月輪町
TEL 077 548 2111(代)

発行責任者 吉川 隆一

印刷所 宮川印刷株式会社



Journal of Nursing, Shiga University of Medical Science
JN-SUMS

Vol.1, No.1, 2003

Editorial	1
Yoko Suzuki The Problems of Informed consent and Decision making in Medical care for Cancer patients	3
Yuko Tomari, Hiromi Kokabu, Jyunko Takemura, Kiyomi Tanaka Parenting Children with Disabilities: A Comparison between Mothers of Singleton and Twins	15
Sayuri Tanaka, Yuko Tomari Parenting Attitude of Mothers of Children with Epilepsy	29
Yoko Kawakami, Yayoi Ohmachi Perception of Truth-telling about Diagnosis toward Aged Patients with Cancer among Physicians and Nurses	38
Chiyuki Ryugou, Tamaki Miyauchi Parents' Assistive Actions to Children Having Medical Procedures	46
Mika Kataoka, Aoi Sudo, Kaoru Takigawa A Report of Clinical Learning in Psychiatric and Mental Health Nursing among Junior Nursing Students	56
Mika Kataoka, Chiyuki Ryugou, Kumiko Toyota, Yoshihiro Tabata The Trends among Graduates of the Faculty of Nursing, Shiga University of Medical Science	67

Shiga University of Medical Science School of Nursing